

2021年4月1日

会員各位

特定非営利活動法人
日本臨床歯周病学会
理事長 高井康博

歯周病新分類の併記のお願い

2018年に公表されました歯周病の新分類の表記についてお知らせいたします。2021年4月1日から日本臨床歯周病学会では、日本歯周病学会と歩調を合わせて、今後のご発表、論文、抄録等で歯周病の診断名を述べる際に、旧歯周病分類に併記して新分類をご記載いただくこととなりました。

(例) 広範型慢性歯周炎 ステージⅢ グレードB
限局型侵襲性歯周炎 ステージⅣ グレードC

現在作成中の発表原稿、抄録等がございましたらすぐに対応をお願いいたします。なお、新分類に関しましては下記の表をご参考くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

以上

歯周炎のステージ		ステージI	ステージII	ステージIII	ステージIV
重症度	歯間部の最も大きなCAL	1-2mm	3-4mm	≥5mm	≥5mm
	X線画像上の骨吸収	歯根長 1/3未満 (<15%)	歯根長 1/3未満 (15-33%)	歯根長1/3を超える	歯根長1/3を超える
	歯の喪失	歯周炎による喪失なし		歯周炎により4本以内の喪失	歯周炎により5本以上の喪失
複雑度	局所	最大プロービングデプス 4mm以内 主に水平性骨吸収	最大プロービングデプス 5mm以内 主に水平性骨吸収	ステージIIIに加えて： プロービングデプス 6mm以上 3mm以上の垂直性骨吸収 根分岐病変2-3度 中程度の歯槽堤の欠損	ステージIIIに加えて： 複雑な口腔機能回復治療を要する以下の状態 咀嚼機能障害 二次性咬合性外傷 (動揺度2度以上) 重度の歯槽堤欠損 咬合崩壊・歯の移動・フレアアウト 20本以下の歯(10対合歯)の残存
範囲と分布	ステージに記述を加える	それぞれのステージにおいて拡がりをもつ限局型(罹患歯が30%未満)、広汎型(同30%以上)、または大白歯/切歯パターンかを記載する			

歯周炎のグレード			グレードA 遅い進行	グレードB 中程度の進行	グレードC 急速な進行
主な 基準	進行の直接 証拠	骨吸収も しくは CALの経 年変化	5年以上なし	5年で2mm未満	5年で2mm以上
	進行の間接 証拠	骨吸収 %/年齢	<0.25	0.25-1.0	>1.0
		症例の表 現型	バイオフィーム蓄積は 多いものの、組織破壊 は少ない	バイオフィーム蓄積に 見合った組織破壊	バイオフィームの蓄積 程度以上に組織破壊； 急速な進行and/or早期 発症を示唆する臨床徴 候（例：大白歯/切歯パ ターン、標準的な原因 除去療法に反応しな い）
グレー ドの修 飾因子	リスクファ クター	喫煙	非喫煙者	喫煙者 1日10本未満	喫煙者 1日10本以上
		糖尿病	血糖値正常 糖尿病の診断なし	HbA1c7.0%未満の 糖尿病患者	HbA1c7.0%以上の 糖尿病患者